

「第4回相馬盆唄大会」感染症予防対策について

1. 会場運営について

●入場受付の設置

- ・ 入場口での検温、消毒および入場券（連絡票）配布による参加者の把握

●換気の徹底

●施設の消毒・清掃

- ・ 各入口や控室等への消毒液の設置および備品使用後の消毒の徹底

●来場者間の密集回避

- ・ 座席には1席ごとに間隔を空け、前後左右に人と人が触れ合わない間隔を確保する。
- ・ 場内にいる来場者が想定数を超え密集状態にあると判断した場合、受付にて入場規制を行う。

●大会関係者の体調管理

- ・ スタッフおよび出場関係者は各感染症対策を遵守し、大会の2週間前から検温を行い体調管理に努める。

●感染対策の周知

- ・ 各感染対策や注意事項について定期的に声がけを行い、入場者の見えるところに掲示するほか、市観光協会HPに掲載し注意喚起を行う。

2. 入場者・出場者へのお願い

●入場時の検温及び受付

- ・ 入口にて検温を行い、過去14日以内に感染陽性者と濃厚接触がある方及び風邪等の症状がある方は出場及び観覧を控える。
- ・ 受付で氏名・連絡先等を記入した入場券（連絡票）を提出する。
- ・ 接触確認アプリ（COCOA）のDL推奨

●飛沫の抑制、大声での応援の禁止

- ・ 出場者による歌唱時等を除き、館内では正しくマスクを着用する。（未就学児を除く）
- ・ 咳エチケットの遵守
- ・ 館内での不要な会話は控える。

●手洗い消毒

- ・ こまめな手洗い及び手指消毒の徹底
- ・ 控え室等で椅子テーブル使用した際は、使用後の消毒を心がける。

●来場者間の密集回避

- ・ 必要以上に密集、密接になるような場面を避け、身体的距離を確保する。
- ・ 入退場時は前後左右の人との間隔を確保し身体が触れ合わないよう注意する。
- ・ 直行直帰を心がけ、イベント前後の感染防止に努める。

●飲食の抑制

- ・ 会場内では原則飲食禁止とし、待合室やロビーでの水分補給を含む休憩時は黙食を心がける。